

貸 借 対 照 表

2020年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
【流 動 資 産】	33,883	【流 動 負 債】	9,693
現金 及び 預金	1,990	買 掛 金	4,137
売 掛 金	6,077	未 払 金	2,086
受 取 手 形	360	未 払 消費税等	822
棚 卸 商 品	1,827	未 払 法人税等	72
貯 蔵 品	355	賞 与 引 当 金	2,575
未 収 入 金	22	【固 定 負 債】	93,695
前 払 費 用	23,250	長 期 借 入 金	87,000
		預 り 保 証 金	490
【固 定 資 産】	3,259	退職給付引当金	6,205
(有形固定資産)	3,214	負 債 合 計	103,389
建物 附属 設備	2,891	純 資 産 の 部	
構 築 物	233		千円
車 輜 運 搬 具	0	【株 主 資 本】	△66,245
工具 器具 備品	89	(資 本 金)	3,000
(投資その他の資産)	44	(利 益 剰 余 金)	△69,245
長 期 前払費用	44	その他利益剰余金	△69,245
		繰越利益剰余金	△69,245
		(当期純損益)	(△27,762)
		純 資 産 合 計	△66,245
資 産 合 計	37,143	負債・純資産合計	37,143

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

共和ライフ株式会社

2019 年 4 月 1 日から

2020 年 3 月 31 日まで

1. 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価は最終仕入原価法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は、定率法によっている。ただし、1998 年 4 月 1 日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに 2016 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金は、従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

②退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上している。

(4) その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 5,032 千円

(2) 受取手形裏書譲渡高 1,099 千円

3. 1 株当たり情報に関する注記

1 株当たり純資産額 △220,818 円 64 銭

1 株当たり当期純損失 92,540 円 95 銭

4. その他の注記

記載金額は千円未満を切り捨てて表示している。